

奨学生募集

2026 年度募集要項

一般財団法人 令和経理実務研究所

1. 本奨学金制度の目的

一般財団法人 令和経理実務研究所（以下、「当財団」といいます。）は、学業成績が優秀で、かつ品行方正な学生に対して、返済不要の「給付型奨学金」（以下、「本奨学金」といいます。）を支給することにより、将来、社会に貢献し得る有用な人材の育成を図り、もって我が国の経済の発展に寄与することを目的とします。

2. 応募資格

本奨学金制度に応募できる方は、以下の(1)および(2)の条件いずれも満たす必要があります。

(1) 在学条件

東京都内に本拠地を置く大学の、経営・経済・商業に関わる学部、または情報・理工・システムデザインに関わる学部に在学する 1 年生または 2 年生であること。

(2) 奨学金の併用制限

当財団以外の「給付型奨学金」を併用（同一期間内に受給すること）していないこと。ただし、以下の場合には例外として併用を認めます。

① 貸与型給付金：返済義務のある「貸与型奨学金」を受給している場合。

② 大学独自の減免制度：所属大学が設けている制度のうち、現金支給ではなく授業料の減額または免除を目的とする制度を利用している場合。

③ 日本学生支援機構（JASSO）の制度

「貸与型」を利用している場合：併用可能。

「給付型」を利用している場合：当財団の奨学生に採用される際、JASSO 側で給付型の支援の停止の手続きを行うことを条件に、当財団への応募を認めることとします。

3. 募集人数

10 名

4. 奨学金給付対象起算日及び奨学金給付額

2026 年 4 月 1 日を起算日として、2027 年 3 月 31 日までの 1 年間（初年度）に対し、年額 50 万円の奨学金を給付します。以降、継続して受給する場合の総支給額は、1 年生は最大 4 年間で合計 200 万円、2 年生は最大 3 年間で合計 150 万円となります。

5. 応募方法

以下の書類を当財団ホームページより、WEB フォームにて提出してください。ご提出いただいた書類（以下、「応募書類等」といいます。）は、本奨学金の選考を目的として使用し、理由の如何を問わず返却はいたしません。

(1) 申込書

(2) 小論文

以下のテーマのうち 1 つを選択し、指定の書式（A4 用紙 1 枚）に 1000 文字以内でまとめること。

- ① 将来の夢
- ② 大学で勉強したいこと
- ③ 働くことの意味
- ④ その他自由テーマ

(3) 在学証明書（所属大学発行のもの）

6. 応募期間

2026 年 5 月 1 日(金)から 2026 年 8 月 31 日（月）までとなります。

※締切時間は 12:00（正午）まで

7. 選考方法

当財団では、以下のスケジュールに従って選考を実施します。

(1) 書類選考

2026 年 9 月中に書類選考を行い、結果は合否にかかわらず応募者全員に通知します。

(2) 面接選考

書類選考を通過された学生を対象に面接を実施します。面接日程は、書類選考の結果通知とあわせてご案内します。なお、面接選考のための交通費(実費)は、当財団が負担します。

8. 支給決定

奨学生の選定は、選考委員会による書類選考、および面接選考を経て最終決定します。

9. 支給決定通知

支給決定通知書は、2026 年 9 月末から 10 月中旬までに、採用が決定した本人宛に送付します。

10. 支給決定後の手続き

支給決定通知を受領した方は、同封案内をご確認のうえ、以下の書類を当財団宛に郵送にて提出してください。なお、ご提出いただいた書類（以下、「提出書類」といいます。）は、本奨学金の給付に関する目的以外には使用せず、また返却もいたしません。

- (1) 誓約書
- (2) 振込先届出書（本人名義の口座に限る）

11. 奨学金の支給額

「上記 10. 支給決定後の手続き」の提出書類が当財団に到着し、内容に不備がないことが確認された後、2026 年 10 月末までに、奨学金 50 万円を一括にて指定口座に振り込みいたします。

12. 奨学生の義務

奨学生は、以下に定める義務を誠実に履行する必要があります。

- (1) 健康に留意し、学業に励むとともに、奨学生としてふさわしい態度を保つこと。
- (2) 当財団よりレポート等の提出を求められた場合には、指定の期限までに提出すること。
- (3) 当財団主催の交流会等の行事が開催される際には、可能な限り出席すること。
- (4) 住所、氏名、連絡先など、当財団に提出済みの情報に変更が生じた場合は、速やかに当財団事務局（メールアドレス）宛にその旨を届け出ること。

13. 留意事項

留年・退学などの事実に加え、法令違反行為や倫理・道德の観点から学生として不適切と判断される行為があった場合には、奨学金の給付を停止することがあります。

14. 奨学金の返済義務

- (1) 給付された奨学金について、原則として返済義務はありません。ただし、受給期間中に以下のいずれかに該当する場合は、速やかに当財団事務局宛に届け出てください。
 - ① 休学、転学、または退学した場合
 - ② 停学その他の処分を受けた場合
 - ③ 上記に類する事由が発生した場合
- (2) 上記に該当し、当財団が不適当と判断した場合には、給付の停止、または既に給付した奨学金の全部もしくは一部の返還を求めることがあります。

15. その他

奨学生の卒業後の進路（就職・進学等）については、一切本人の自由とします。当財団がこれを拘束することはありません。

事務局（連絡先）

〒 103-0027 東京都中央区日本橋 1-4-1 日本橋一丁目ビルディング 13 階

一般財団法人令和経理実務研究所 事務局 E-mail : foundation@reiwazaidan.or.jp